

事業名 地域産業の担い手育成総合戦略事業～中長期インターンシップ事業～

実施要項

1 趣 旨

- (1) 通常の2～3日程度の体験的な就業体験に留まらず、さらなる生徒のキャリア形成支援の取組みとして、日常業務に携わる実践的な中長期インターンシップを実施する。

2 目 的

- (1) 実体験を通して、仕事の大変さや面白さを感じ、働くことへのイメージを持たせる。また、将来「やりたいこと」、「できること」の発見につなげ、働くことや業務の専門性（知識・技術・技能・ビジネスマナー等）を身に付けたい等の意欲向上につなげる。
- (2) 就職後にミスマッチが生じないように、企業側の視点を踏まえた自己分析を行う機会を設けるとともに、将来の選択肢の幅を広げる機会の充実を図る。
- (3) 事業所等における日常業務に触れる中、専門的知識・技術のみならず、社員の方々や取引先等とのコミュニケーションの取り方や社会人として求められる対応力等を学ばせる。
- (4) 相手の話を正しく理解し、自分の考えを相手に分かりやすく伝えるプレゼンテーション力の向上を図る。

3 中長期インターンシップを通して期待される効果

- (1) 事業所等における日常業務や日常の学びから習得した専門的知識・技術をリアルに体験することで、日頃学んでいる専門科目の学習について、理解を深めることができる。
- (2) 普段見たり体験したりすることができない企業の日常業務や製造現場等、様々な職場環境に直接触れることで、企業の実態を学ぶことができる。
- (3) 実際の社員の方々と同じ環境で働くため、事業所等の雰囲気を感じることができる。
- (4) 社会人としての心構え等について考える機会となり、社会人として必要なスキルを身に付けることができる。
- (5) 同年齢同士ではなく、年齢が離れた社員の方々と一緒に働く中で、自分の思いや考えを伝えるコミュニケーション力を高めることができる。また、外国人労働者と接することも想定され、スムーズなコミュニケーションの取り方等を学ぶことができる。

4 実施概要

- (1) 1年目・・・第1学年を対象に地元企業等や仕事の内容を知ること重点を置き、事業所等見学を実施
- (2) 2年目・・・第2学年（希望者を対象）でインターンシップを実施

ア 実施生徒

- (ア) 専門学科（職業に関する学科）に所属する第2学年（現1年生）で実施する。
- (イ) 受入れ事業所等と本校の実態に合わせて実施する。

イ 受入れ事業所等

- (ア) 学科の特色、生徒の希望等により事業所等を選定する。
- (イ) インターンシップ受入れ実績のある事業所等に相談、依頼する。

ウ 実施時期

以下のいずれかで実施する。

- (ア) 夏季又は冬季休業期間等を活用して実施する。
- (イ) その他、(ア)以外で実施する。

エ 事前研修

- (ア) 受け入れ事業所等との打ち合わせ
- ・学んだ専門的知識・技術を活かした職業を希望する生徒と事業所等とのマッチングを推進するために、事前研修を実施する。

オ 事後研修

- (ア) 校内において、報告会等を実施する。

事業所見学

令和2年度において、第1学年123名を対象とした地元企業の事業所見学を、下記のように計画し、セラミック・電子機械・電気システム科が11月5日(木)、デザイン科が11月10日(火)に事業所見学を実施しました。

実施学科名	実施時期 (月)	事業所等名	業種
セラミック科	11月	高砂工業(株) エヌジーケイ・セラミックデバイス(株)	工業炉製造 ファインセラミックス 製品製造
デザイン科		光洋陶器(株) (株)フタダ 土岐ダイナパック(株)	陶磁器製造 陶磁器製造 紙器製造
電子機械科		明和工業(株) 太陽社電気(株) 鳥羽工産(株) 徳田工業(株)	自動車部品製造 抵抗器製造 金型製造 航空機部品製造
電気システム科		三菱電機(株)名古屋製作所 (株)デンソーワズテック	低圧電磁開閉器製造 自動車部品製造

事業所見学の様子



高砂工業(株)



エヌジーケイ・セラミックデバイス(株)



デンソーワズテック(株)



事業所見学実施についてのアンケート結果

事業所見学について、参加した121名に対して6項目についてアンケートを実施した。

質問1. 今回の事業所見学について

	良かった	どちらでもない	良くなかった
セラミック科	15	0	0
デザイン科	31	0	0
電子機械科	36	1	0
電気システム科	35	3	0
合計	117	4	0

質問2. 地元企業の仕事について

	分かった	どちらでもない	分からなかった
セラミック科	15	0	0
デザイン科	31	0	0
電子機械科	37	0	0
電気システム科	33	5	0
合計	116	5	0

質問3. 仕事についての意識

	変わった	どちらでもない	変わらなかった
セラミック科	13	2	0
デザイン科	26	5	0
電子機械科	28	8	1
電気システム科	27	10	1
合計	94	25	2

質問4. インターンシップについて

	参加したい	どちらでもない	参加しない
セラミック科	5	8	2
デザイン科	7	17	7
電子機械科	19	18	0
電気システム科	12	25	1
合計	43	68	10

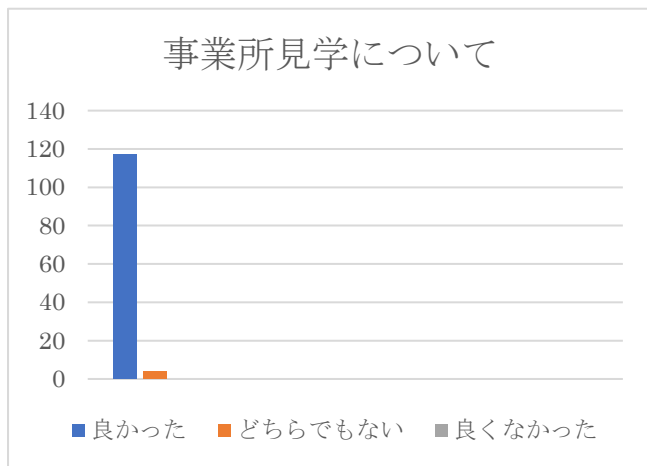
質問5. 進路について

	就職	決めていない	進学
セラミック科	8	5	2
デザイン科	4	12	15
電子機械科	30	5	2
電気システム科	22	7	9
合計	64	29	28

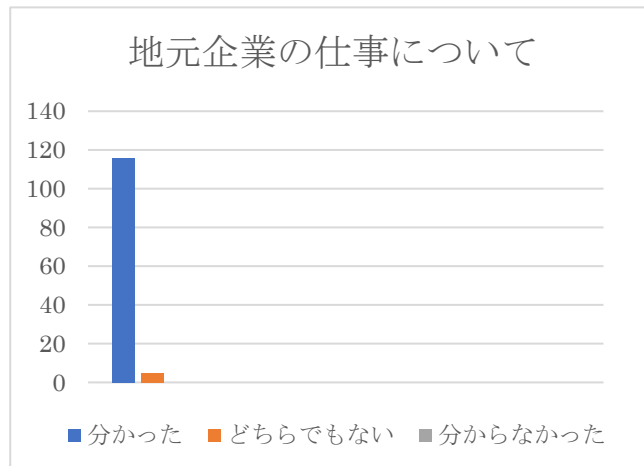
質問6. 将来の勤務地は

	地元	県内	県外	未定
セラミック科	1	3	0	11
デザイン科	0	2	2	27
電子機械科	2	5	4	26
電気システム科	0	5	2	31
合計	3	15	8	95

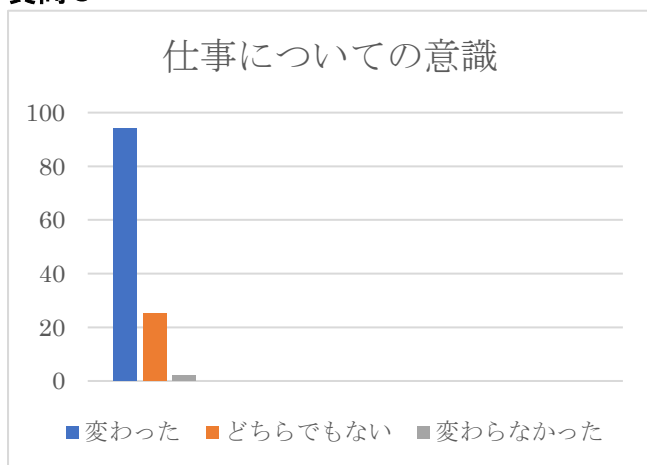
質問 1



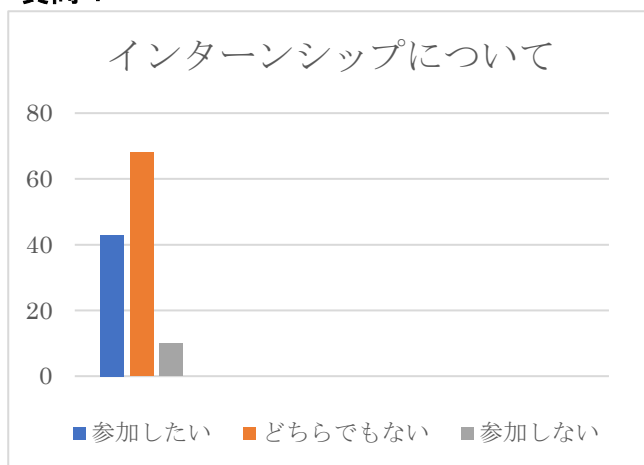
質問 2



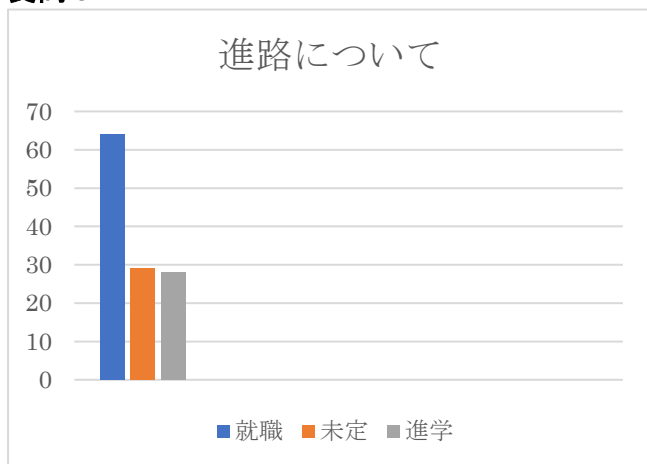
質問 3



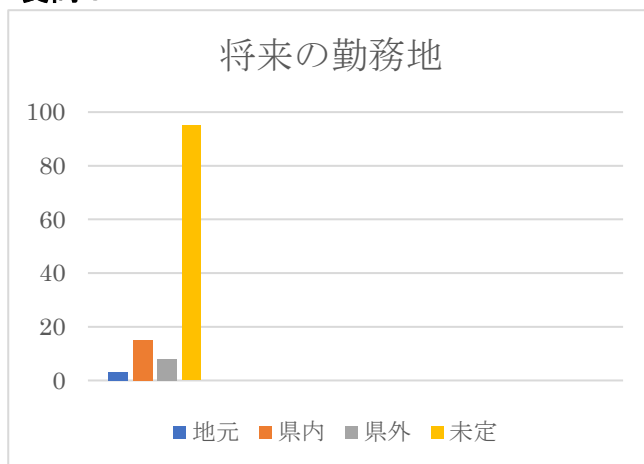
質問 4



質問 5



質問 6



まとめ

- ・ 事業所見学と仕事内容に関しては、生徒の満足度や理解度はおおむね高かった。
- ・ 仕事に対する意識の変化については、8割弱の生徒が変わったと回答しているため、見学の効果はあった。
- ・ インターンシップへの参加については各学科の今後の指導によるものと思われるが、この時点での興味は高いと考えられる。
- ・ 進路についてはやはり進学思考が強くなっている傾向があり、就職希望者が6割強ということから、これも学科の方針と指導次第で変化するものと考えられる。
- ・ 地元就職に関しては現在3名程度であるが、進路先が決定する頃には増加すると予想される。しかし、愛知県と地元企業の求人数の差や待遇の差をどう埋めるかが課題となる。

高砂工業株式会社 様 (セラミック科)

- ・とても工場がきれいだった。
- ・性別関係なく仕事をしていて、とても雰囲気良かった。
- ・広い工場の中で、チームを組んで1つの仕事に取り組むやり方が効率的だと思いました。
- ・社員の方々がとても優しそうで、楽しそうに仕事をしていたのが印象的だった。
- ・休日もきちんと確保されていて、いい会社だと思った。
- ・オーダーメイド品を作る工場のため、施設も大きくて何もかもが大きいことが分かった。
- ・陶器を焼く際の時間と温度の管理が一番興味深かった。
- ・効率だけを重視するのではなく、コミュニケーションを重視したりする工夫があって、充実した環境で働けるのだなと思った。

エヌジーケイ・セラミックデバイス株式会社 様 (セラミック科)

- ・消毒やほりを持ち込まないように、徹底した環境整備が行われていた。
- ・色々な機械が沢山あったが、担当の方の説明で何に使用されるのかがよく分かった。
- ・製造している製品に対しての、慎重かつ丁寧な扱いから、製品を大切にしたい気が分かった。
- ・見学でこの職種(セラミック)に対するイメージが大きく変わった。
- ・安全管理に対して、社員の方々の意識の高さがよく分かった。
- ・この見学で、この会社に入りたいと考えるようになった。
- ・有名な会社の関連企業だとは知っていましたが、福利厚生もしっかりしていて、地元こんな企業があることを嬉しく思いました。
- ・家の近くの工場で、気にしていたのだけれど、中に実際に入れて嬉しかった。億を超える価格の機械が見られて、驚くことがいっぱいだった。

光洋陶器株式会社 様 (デザイン科)

- ・いつも行っているファミレスで使われているものがここでつくられていたと知って驚いた。
- ・3DCADや3Dプリンターを使用しているものづくりは、学校でもやってみたい。
- ・コスト削減や生産スピードの改善などの工夫は興味深かった。
- ・ハンドメイドとマシンメイドの使い分けについて、それぞれの長所が生かしていた。
- ・ロボットと人の手の融合がすごかった。情報発信の工夫がすごかった。
- ・挨拶をしてくれる社員さんや、全員が正社員というところはすごいと思いました。
- ・沢山のきれいな陶器が並んでいて、とてもテンションが上がりました。
- ・タブレットの活用や情報発信など、IT化が進んでいて想像以上だった。

株式会社フタダ 様 (デザイン科)

- ・陶磁器だけでなく、先を見据えた他品種のものづくりをしている。
- ・手書きでは出せないグラフィックの細かさに目をひかれた。
- ・釉薬とコーティングの組み合わせで、色々な色彩が出せることが分かった。デザインには技術以外にアイデアも大切だと知ることができた。
- ・作業をしている方が得意な分野で活躍できているところは、見ていて楽しかった。
- ・手作業が多く、温かみを感じられるものづくりをしていた。
- ・同じ陶磁器の業界でも、それぞれの得意分野があって、その違いを知ることができて良かった。
- ・お客様の要望に応えるものづくりを、多品種少量で行っていることが分かった。
- ・地元の陶器会社へ見学に行ったことは何度もあるが、色んな発見があって良い見学だった。

土岐ダイナパック株式会社 様 (デザイン科)

- ・ものすごい数をつくる作業は、少しのミスも許されないので責任のある仕事だと思った。
- ・普段よく見るパッケージが沢山あって感動した。
- ・「どのように社会に役立つか」という考え方がとても印象に残りました。
- ・紙が枚数ではなく、重さで価格が決まることが分かった。濃い色から印刷することも分かった。
- ・色が入っている配色や、拡大するとドットに見えたりと、色々知ることができたのでとても楽しかった。
- ・初めて大きな機械でのものづくりを見られてとても嬉しかったし、想像以上で楽しかった。
- ・色移りなどがないように工夫されていたり、製品へのこだわりが感じられてすごかった。
- ・身近な人が身近なものを、こんなに工夫してつくっているんだと思いました。卒業生の方にもお会いできて、貴重な経験でした。

明和工業株式会社 様 (電子機械科)

- ・社是である「和」から、社員だけでなくその家族までを守るという信念が感じられた。
- ・安全に対して高い意識をもって仕事をこなしていることが分かった。これから自分たちももっと意識したい。
- ・社員の方々が年齢関係なく、意見を言い合える職場に魅力を感じた。
- ・工場内の危険箇所等がきちんと表示しており、目で見て確認できる等の工夫が見られた。
- ・大きな機械を使って作業されている方を見て、自分もこんな風になれたらと思った。
- ・自分の身近に存在する部品が、こんな近くでできていたことを知って少し嬉しかった。
- ・ひたむきにもものづくりに取り組んでいる社員の方を見て、働くというのはそういう姿だと思えた。
- ・正直、仕事っていうものをなめていました。それを知れたので勉強になりました。

太陽社電気株式会社 様 (電子機械科)

- ・工場をきちんとメンテナンスすることで、高品質なものづくりをする環境ができるのだと分かった。
- ・自分たちが学校で習っている実習の内容が大事なことが分かったので、頑張って取り組みたい。
- ・単に抵抗器といっても、様々な条件や環境に対応するものがあることを知った。
- ・細かいものだけれど、なくてはならないものだということが分かった。
- ・品質管理が徹底していて、僕らの安心と安全はここから来てるのだと感じた。
- ・製造工程のなかで抵抗値が変化することを逆算して製造することを聞いて、なるほどと思った。
- ・私たちの身近なものが、こんなに近くでつくられていたのかと思いました。
- ・ロボットによる作業がとても印象深く、卒業生の方の話も聞けて良かった。

鳥羽工産株式会社 様 (電子機械科)

- ・試作車のボディーが見られて良かった。どんな車がでるのが楽しみになった。
- ・プレス機の大きさに驚いた。コジマプレスは明和工業さんのコジマグループのものなので、ものづくりの繋がりを感じられた。
- ・実験によって壊されてしまうものづくりは、気持ち的に複雑だけれど重要性の高さからやりがいのある仕事だと思った。
- ・こんなに身近に世の中に生み出されるもののベースとなるものづくりをしている企業があると知れて良かった。
- ・企業の機密の管理が徹底されていて、そんな重要なものづくりの現場が見られて良かった。
- ・「ものをつくらないものづくり」のこだわりについて知ることができた。
- ・ロボットに頼ることの少ない、人間の力によるものづくりに興味がわいた。
- ・3Dモデルの設計を見て、自分もPCを使ってする仕事に興味があるので、今後の進路選択に参考にしたいと思った。

徳田工業株式会社 様（電子機械科）

- ・航空機の部品を実際に見て、本当にこんなに軽くて大丈夫なのか？と思ったが、確かに空を飛ぶって軽くないとダメだと思った。
- ・手作業の部分が多く、気が遠くなるような作業も職人技のすごさで、ものづくりが行われていると知った。
- ・丁寧なものづくりは自分たちにも共通することなので、これからこだわりをもってものづくりをしていきたい。社員の方々がものすごい集中力で仕事に取り組んでいたのが印象的だった。
- ・ホンダジェットの話社長さんから聞かせていただいて、テレビで見るくらいしかなかった遠い存在のものが、こんなに近くにあったのかと思った。
- ・とにかく機械の数がすごかった。5軸が25台もあるのは驚いた。
- ・ものづくりに関わる全てのものに品質の保証がなければいけないことが分かった。
- ・コロナ禍で大きなダメージを受けているとの事だったが、一日も早く航空機が沢山飛ぶ世の中に戻ってほしいと思った。
- ・医療機器の製造など、技術を他の分野に利用するなどの企業の努力はすごいと思った。

三菱電機株式会社名古屋製作所 様（電気システム科）

- ・普段見られないものが沢山見られてとても面白かった。電磁開閉器1つをつくるのに、こんなに複雑で沢山の工程があることに驚きました。
- ・プロジェクトマップの説明がすごく分かりやすかった。様々な質問に対して丁寧に答えていただいてありがたかった。
- ・放送にも工夫がされていて分かりやすく、社員の作業時間等の管理が徹底されていると感じた。
- ・不良品を出さない期間の長さはすごいと思ったし、それを検査や確認する人の努力もすごいと思った。自分も普段の作業は確認をきちんとしたい。
- ・機械やロボットと、人の手や目で行う作業の棲み分けがきちっとできているなと感じた。お互いのメリットデメリットを理解したうえで、メリットのみを活用する発想は印象に残った。
- ・自分は製造業への就職を考えているので、今回の見学で進路希望の参考にしていきたいと思った。
- ・挨拶等のできる常識を持った人に来てほしいとおっしゃられていたので、普段の生活から気を付けたい。
- ・自分はロボットの動きを1日中見ていられるので、とても楽しい見学でした。

デンソーワイズテック株式会社 様（電気システム科）

- ・工場内がとても清潔で空調までしっかり管理されていて、働きやすそうな環境だと思った。
- ・人々の幸せを実現するための仕事をしていて、先輩の話を聞いて資格を取ろうと思った。
- ・集中して時間を大切にしながら仕事をしている姿がすごいと思いました。コミュニケーションの大切さを実感する見学でした。
- ・外国の方も見られ、異国の文化との交流も盛んな企業だと分かった。
- ・ミストを定期的に出すなど、湿度をコントロールして静電気の発生を防止する対策がされていた。
- ・機械に動物の名前をつけたり、音楽で社員のモチベーションを上げる等の工夫が多く見られた。
- ・「嫌々やるのではなく、楽しくやる」のが大切だとおっしゃっていたのがとても印象に残った。
- ・工場はもっと油まみれで、色んな臭いがするものだと思っていたけれど、この会社を見てそのイメージが全く変わったし、働くならこんな会社がいいなと思った。